

別紙1

契約保証金 担保等内訳書 免除申請書

1 工事の名称	○〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

担保等を提供する場合は、「免除申請書」を2重線で消す

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により

(1) 担保等を提供（納付）したので内訳書を提出します。

(2) 契約保証金の免除を申請します。

(1)に○印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに○印をつけること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

「契約日」を記入

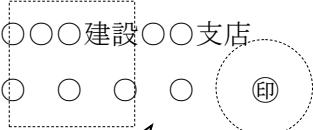
坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

住 所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号

商号又は名称 株式会社〇〇〇建設〇〇支店

代表者氏名 支店長



納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由

契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に○印)	1 現金納付又は銀行振込 2 国債・地方債 3 政府の保証のある債権 4 銀行等の発行する債権 5 銀行等に対する定期預金債権 6 銀行等又は保証事業会社の保証
免除申請理由 (該当番号に○印)	7 公共工事履行保証契約（履行ボンド）を締結 8 履行保証保険契約を締結

1～6のうち、該当する番号に○印

(注) 2～8に○印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

別紙2

契約保証金 ~~担保等内訳書~~ 免除申請書

1 工事の名称	○〇〇〇工事
2 工事の場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号
3 請負金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也
4 工事期間	令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

免除申請する場合は、「担保等内訳書」を2重線で消す

上記工事の請負契約を締結するにあたり、坂戸、鶴ヶ島水道企業団契約事務規程により

- (1) 担保等を提供（納付）したので内訳書を提出します。
- (2) 契約保証金の免除を申請します。

(2)に○印

※ 上記(1)又は(2)のいずれかに○印をつけること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

「契約日」を記入

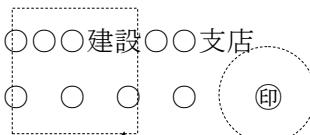
坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

住 所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号

商号又は名称 株式会社〇〇〇建設〇〇支店

代表者氏名 支店長



納付・提供した担保の種類・金額等又は免除申請理由

契約印を押印

納付・提供した担保の種類・金額等 (該当番号に○印)	1 現金納付又は銀行振込 2 国債・地方債 3 政府の保証のある債権 4 銀行等の発行する債権 5 銀行等に対する定期預金債権 6 銀行等又は保証事業会社の保証
-------------------------------	---

免除申請理由 (該当番号に○印)	7 公共工事履行保証契約（履行ボンド）を締結 8 履行保証保険契約を締結
---------------------	---

7又は8の該当する番号に
○印

(注) 2～8に○印をつけた場合は、預り書、保証書、保険証書等の原本を添付すること。

別紙3

初めて企業団と契約を締結する業者の方は、新規に○印

既に登録されていて振込先金融機関等を変更する場合は変更に○印

支払金口座振替依頼書

(新規・変更) ※どちらか一方に○をつけてください

令和 年 月 日

記入しない

坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業出納員様

住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号

依頼人 氏 名 株式会社○○○○建設○○支店

支店長 ○ ○ ○ ○

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

法人の場合、会社名等、役職名、代表者氏名を記入

印

坂戸、鶴ヶ島水道企業団から受ける支払金については、今後、下記の口座へ振り込まれるよう依頼します。

※太枠の中をご記入ください

金融機関コード

振込先金融機関	銀 行							本店 支店	
	信用金庫								
	農 協								
預金種別	(1) 普通 (2) 当座		口座番号						
フリガナ 口座名義									

依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けること。

水道企業団記入欄

受付日	債権者コード	処理日	処理担当者
月 日		月 日	

口座番号は右詰で記入

※お願い

- 依頼人氏名欄は、法人等の場合、会社名等、肩書、代表者名を記入してください。
- なお、依頼人印は、請求書に使用する印（法人等の場合は会社印、代表者印）を使用してください。
- 口座番号は右詰で記入してください。
- 口座名義欄には、依頼人の口座を正確に記入し、フリガナを付けてください。

別紙4

坂戸、鶴ヶ島水道企業団 建設工事標準請負契約書

1 工事名	○〇〇〇工事	工期期首は契約日 年月日に余白は作らず 詰めて記入
2 工事場所	坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号	
3 工期	令和〇〇年〇〇月〇〇日から 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで	請負代金額は、「金」及 び「円也」の間に余白は 作らず詰めて記入
4 請負代金額	金〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円也 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額) 金〇〇〇, 〇〇〇円也	請負代金額が130万円を 超える建設工事で、前金払 の設定がされている場合、 <u>前金払を請求しない場合で あっても『あり(請負代金 額の40パーセント以内)』 とすること。</u> ※請負代金額が130万円 以下の建設工事または前金 払の設定がされていない建 設工事の場合のみ、『なし』 とすること。
5 契約保証金		記入しない
6 前金払	あり (請負代金額の40パーセント以内)	
7 部分払の請求回数	なし	部分払が設定さ れている場合は その回数を記入
8 その他の特定条件		代表者氏名は記入しない 商号又は名称の前後には 余白は作らず詰めて記入

上記の工事について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社〇〇〇〇建設〇〇支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によつて公正な請負契約を締結し、信義に従つて誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札（見積開封）日（一般競争入札においては、落札決定通知日）の翌日から起算して7日目を契約日としているが、経営企画担当の指示に従つて記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

発注者所在地
名 称 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 ○ ○ ○ ○ 印

受注者所在地
商号又は名称
代表者氏名 ○〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号
株式会社〇〇〇〇建設 〇〇支店
支店長 ○ ○ ○ ○ 印

別紙5

坂戸、鶴ヶ島水道企業団 標準委託契約書

1 委託業務の名称	○○○○業務委託	履行期間の期首は特別な指示がない限り契約日 年月日に余白は作らず詰めて記入
2 履行場所	坂戸市千代田○丁○○番○○号	
3 履行期間	令和○○年○○月○○日から 令和○○年○○月○○日まで	委託金額は、「金」及び「円也」の間に余白は作らず詰めて記入
4 委託金額	金○○, ○○○, ○○○円也 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額) 金○○○, ○○○円也	
5 契約保証金	免除	「免除」と記入
6 前金払	あり (委託金額の30パーセント以内)	委託金額が50万円以上の建設工事に関する設計、調査、測量業務で、前金払の設定がされている場合、 <u>前金払を請求しない場合であっても『あり (委託金額の30パーセント以内)』とすること。</u>
7 部分払の請求回数	なし	部分払が設定されている場合はその回数を記入
8 その他の特定条件	なし	代表者氏名は記入しない 商号又は名称の前後には余白は作らず詰めて記入

上記の委託業務について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によつて公正な委託契約を締結し、信義に従つて誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札(見積開封)日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、経営企画担当の指示に従つて記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

令和○○年○○月○○日

所 在 地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
發注者 名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 ○ ○ ○ ○ 印

所 在 地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
受注者 商号又は名称 株式会社○○○○ ○○支店
代表者 氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

別紙6

坂戸、鶴ヶ島水道企業団 標準物品売買契約書

1 件名 ○○○○の購入

2 品名、規格及び数量 別紙仕様書のとおり

3 納入場所 ○○○○○○

年月日に余白は作らず
詰めて記入

4 納入期限 令和○○年○○月○○日

契約金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らず詰めて記入

5 契約金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)

金○○, ○○○円也

「免除」と記入

6 契約保証金 免除

代表者氏名は記入しない
商号又は名称の前後には
余白は作らず詰めて記入

上記の物品の売買について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社○○○○支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な物品売買契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札（見積開封）日の翌日から
起算して7日目を契約日としている
が、経営企画担当の指示に従って記入
すること。また、余白は作らずに詰め
て記入すること。

令和○○年○○月○○日

所在地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
発注者名 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 ○ ○ ○ ○ 印

所在地 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
受注者商号又は名称 株式会社○○○○ ○○支店
代表者氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

別紙 7

坂戸、鶴ヶ島水道企業団 標準物品修繕請負契約書

1 件 名 ○○○○修繕

2 履行場所 坂戸市千代田〇丁〇〇番〇〇号

年月日に余白は作らず
詰めて記入

3 履行期限 令和〇〇年〇〇月〇〇日

請負代金額は、「金」及び「円也」の間に余白は作らず詰めて記入

4 請負代金額 金〇〇〇, 〇〇〇円也

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)

金〇〇, 〇〇〇円也

「免除」と記入

5 契約保証金 免除

代表者氏名は記入しない
商号又は名称の前後には
余白は作らず詰めて記入

上記の物品の修繕について、発注者坂戸、鶴ヶ島水道企業団と受注者株式会社〇〇〇〇〇支店は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の約款によって公正な物品修繕請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自1通を保有する。

契約日を記入
通常は入札（見積開封）日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、経営企画担当の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

所 在 地 埼玉県坂戸市千代田一丁目1番16号
発注者 名 称 坂戸、鶴ヶ島水道企業団
企業長 ○ ○ ○ ○ 印

所 在 地 ○〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇〇号
受注者 商号又は名称 株式会社〇〇〇〇〇〇支店
代表者 氏名 支店長 ○ ○ ○ ○ 印

別紙8

請書

収入
印紙

1 工事名 ○○○○工事

2 工事場所 坂戸市千代田○丁○○番○○号

工期期首は契約日
年月日に余白は作らず
詰めて記入

3 工期 令和○○年○○月○○日から
令和○○年○○月○○日まで

請負代金額は、「金」及び「円也」の間に余白は
作らず詰めて記入

4 請負代金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
金○○, ○○○円也

工事請負契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は見積開封日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、担当職員の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○ ○

印

別紙9

請書

収入
印紙

1 委託業務の名称 ○○○○業務委託

期間の期首は特別な指示がない限り契約日
年月日に余白は作らず
詰めて記入

2 履行場所 坂戸市千代田○丁○○番○○号

3 履行期間 令和○○年○○月○○日から
令和○○年○○月○○日まで

委託金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らざる詰めて記入

4 委託金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
金○○, ○○○円也

委託業務契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は見積開封日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、担当職員の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○

印

請書

1 件名 ○○○○の購入

2 納入場所 ○○○○○○

3 納入期限 令和○○年○○月○○日

4 契約金額 金○○○, ○○○円也
 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)
 金○○, ○○○円也

年月日に余白は作らず
詰めて記入購入金額は、「金」及び
「円也」の間に余白は作
らざる詰めて記入

物品売買契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入
 通常は見積開封日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、**担当職員の指示に従って記入すること**。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
 氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
 支店長 ○ ○ ○ ○ ○

印

別紙 11

請書

収入
印紙

1 件名 ○○○○修繕

2 履行場所 坂戸市千代田○丁○○番○○号

年月日に余白は作らず
詰めて記入

3 履行期限 令和○○年○○月○○日

請負代金額は、「金」及び「円也」の間に余白は
作らず詰めて記入

4 請負代金額 金○○○, ○○○円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額)

金○○, ○○○円也

物品修繕請負契約の履行については、信義に従って誠実にこれを履行するものとし、
この契約を証するため請書を提出します。

令和○○年○○月○○日

契約日を記入
通常は見積開封日の翌日から起算して7日目を契約日としているが、担当職員の指示に従って記入すること。また、余白は作らずに詰めて記入すること。

坂戸、鶴ヶ島水道企業団

企業長 ○ ○ ○ ○ 様

受注者 住 所 ○○県○○市○○丁目○○番地○○号
氏 名 株式会社○○○○ ○○支店
支店長 ○ ○ ○ ○ ○

印